

本日の座席分けのご案内

以下の4つの分野にて
ご興味のある分野のお席へ
お座りください

暮らし
コミュニティ



景観・自然
歴史・文化



道路・交通



防犯・防災



令和7年度 東部地域まちづくりを考える会 第6回 (3地区合同開催)

令和7年10月28日（火） 19:00～

北谷町役場 都市計画課



1. 本日の流れ

- 開会
 - 1 前回WS（第5回）の振り返り
 - 2 本日のワークショップ
 - ・まちづくり提案書（案）の紹介
 - これまでのワークショップ結果や意見交換を踏まえた北谷町東部地域のまちづくり提案書（案）の説明
 - ・まちづくり提案書についての意見交換
 - 4つの分野について、それぞれの分野の意見交換を行う。
 - 3 本日の話し合い結果発表
 - 4 ・これからのワークショップ
- 閉会
 - ・アンケート記入

1. 前回WS（第5回）の振り返り



2. 第5回の意見等の振り返り

■まちづくりニュースVol.5

★過去のニュースもHPに掲載していますので、ご確認ください。
(HPのキーワード検索から「東部」で検索)

令和7年度北谷町東部地域住環境改善推進業務

北谷町からのお知らせ
まちづくりニュース Vol.5

日頃より町政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
令和7年8月17日に北谷町保健相談センターにて「東部地域まちづくりを考える会第5回」を開催させていただきました、多くの方にご参加いただきました。
(次頁以降参照)

今年度、残り2回の開催を予定しており、これまで皆様に頂いたご意見やアイデアから、まちづくり提案書の内容を皆様と共に考えていきたいと思います。
ご参加にあたり事前申し込みは不要ですので、会場までお越しください。

東部地域まちづくりを考える会 第6回開催のご案内

■内 容：

- 1) 前回の振り返り・・・第5回の意見等の振り返り
- 2) まちづくり提案書(案)の説明・・・提案書について知ってもらう
- 3) 意見交換等・・・提案書の内容について自由に

■対象者：

謝苅区・北玉区・宇地原区にお住まいの方、
または、地区内に土地や建物を所有されている方

■開催日時・会場：

日時：令和7年10月28日(火)
午後7時～午後8時30分(受付：午後6時30分～)
会場：北谷町保健相談センター 北谷町字桑江731

※今回は地区や分野での席分けはございません。好きなお席にご着席いただけます。ぜひご家族やご友人をお誘いいただき、お気軽にお越しください。

■お問合せ先：

北谷町役場 都市計画課 新田(あらた)
電話 098-982-7743 (直通)

1

← こちらの資料をご覧ください

を考える会第5回 開催記録

14:00～16:00
北谷町字桑江731

の振り返り
提案にて、もっとも気に入った案へ

「取り組み」について、4つの分野に
「いつやるか」を検討し、模造紙に貼
「年表」として整理した

北玉区5人、謝苅区9人)



2

1. 第5回の意見等の振り返り

■まちづくりニュースVol.5

■開催日時・場所

令和7年8月17日（日） 14:00～16:00
北玉町保健相談センター 北谷町字桑江731

■実施概要

- ・ 前回ワークショップの振り返り
- ・ ご自身の地区の将来像案にて、
もっとも気に入った案へ投票を行った。
- ・ これまで検討した「取り組み」について、4つの分野に分かれ
「だれが」「いつやるか」を検討し、
模造紙に貼り付けて「取り組み年表」として整理した

■参加者数

20人（宇地原区6人、北玉区5人、謝苅区9人）

1. 第5回の意見等の振り返り

将来像の決定投票をしよう！（WS結果）

	将来像案	投票欄
宇地原区	チャーガンジュー！ ゆんたくと笑顔があふれるまち 宇地原	3
	親水公園で楽しい交流 子ども達の声が聞こえる 安全なまち 宇地原	3
	時間がゆっくりながれる 自然のある 安心安全なまち 宇地原	5
	老いも若きも外国人も 人情あふれる ゆいまーのまち 宇地原	5
	時空を超える 古くて新しい 持続可能なまち 宇地原	2
謝苅区	笑顔あふれる 感謝がつながる 若者に人気のジャーガルヒルズ	10
	皆仲良く 世代の交流ができる ゆがふーのまち 謝苅	5
	おだやかで自然が豊かな 感謝のまち 安心できる居場所 謝苅	5
	若者が活躍できる 次世代につながるずっと住みたいまち 謝苅	7
	皆仲良く 1人1人が認め合えるまち 安心できる居場所 謝苅	0
北玉区	『ヤッホ〜』 山・川・すーじぐわーから子どもと大人の笑顔あふれる やまびこのまち 北玉	2
	すーじぐわーからお互いの顔が見える 自然と笑顔があふれるまち 北玉	1
	ちゅいしいじいで築く笑顔 自然がいっぱいのまち 北玉	1
	「北谷村」の風景が残る 自然豊かで地域交流が盛んなまち 北玉	2
	高齢者も一緒に ユイマールで近所づきあい 子どもも大人も集まるまち 北玉	6

1. 第5回の意見等の振り返り

「だれが」「いつやるか」を決めよう！（取り組み年表WS結果）

■取り組み年表 景観・歴史・自然・文化

具体的な取組内容	取組主体			取組時期※2		
	行政	地域 住民※1	民間 企業等	初動期	展開期	事業推進期
				～5年～		～15年～
⑦-1 北玉2号線の草・木の剪定		区				
⑥-1 緑地の生態系を残し保全する（剪定などで管理）		東				
⑧-1 道路・歩道の定期的な草刈り		東				
⑧-2 北中城村スーグワ美術館祭りなどの催しを企画実行		東				
⑦-2 文化資源の保存を行う	○	東				
⑤-1 多様な生物の住まう、親水公園の整備	○					
⑦-3 北谷城に登れるように、景色がいい散歩コースとして整備	○					
⑤-2 道路から川を降りて行ける様に整備。そして川沿いでもゆっくりできる様な整備	○	東				
⑤-3 自然を残したままで、安全に水あそびができるように（新川、佐阿良川、白比川）		区				
⑤-4 川の水をキレイにして魚や亀を放流して、自然大水槽に		東	○			
⑤-5 遊歩道の整備を行う	○					
⑦-4 キャンプ桑江南側返還後の連続性を検討する	○					
⑤-6 平和の塔下のわき水、井戸の整備、保全	○	東				
⑥-2 平和の塔を活用した広場を整備						

※1 東：東部地域全体 区：区民全体 個：個人単位

※2：連動を示す

1. 第5回の意見等の振り返り

「だれが」「いつやるか」を決めよう！（取り組み年表WS結果）

■取り組み年表 道路・交通

具体的な取組内容	取組主体			取組時期※2		
	行政	地域 住民※1	民間 企業等	初動期	展開期	事業推進期
				～5年～		～15年～
⑨-1 道路にスローダウンなどの標識を設置し、歩行空間を確保する ⑩-1 一方通行の道を分かりやすくする ⑩-2 車道にバンプ等を設置する	○	個				
⑨-2 C-BUS の運営改善、時間やルート、料金の見直し、小型化 ⑨-3 C-BUS 新たな予約システムの導入 ⑪-1 謝苺公民館から玉上の坂へのC-BUSの停留所を設置（北玉2号線の登りつめた所253番地辺）	○					
⑨-4 県道24号線の歩道整備やグリーンベルト設置 ⑩-3 カラー舗装でエリア分け（スクールゾーンや散歩道）をする	○	東				
⑩-4 白比川沿いの護岸工事、転落防止やガードレールを設置する	○					
⑨-5 隣近所で歩道をキレイにと声かけ運動を行う ⑨-6 道路に花坂通りなどの愛称をつける		東・区 ・個				
⑨-7 現存の道路に排水溝の新設	○					
⑨-8 道路沿いに、夏場や雨天時に小休憩できる、屋根付きの滞留スペースを整備する	○	東				
⑪-2 新川線の開通	○	区	○			
⑪-3 北谷城とキャンプフォレスターとの一体開発	○					
⑨-9 保険相談センター近くの路上駐車対策 ⑨-10 電柱の地中化を行う ⑨-11 路上駐車を取り締まり（歩道上に停めている） ⑨-12 通過交通への対策 ⑩-6 交通ルールの徹底へ向けた対策 ⑩-5 道路拡幅	○	東	○			

※1 東：東部地域全体 区：区民全体 個：個人単位

※2：連動を示す

1. 第5回の意見等の振り返り

「だれが」「いつやるか」を決めよう！（取り組み年表WS結果）

■取り組み年表 防犯・防災

具体的な取組内容	取組主体			取組時期※2		
	行政	地域 住民※1	民間 企業等	初動期	展開期	事業推進期
				～5年～		～15年～
⑫-1 防災スピーカーの音量調整、増設、聞こえない住戸がなくなるように配置	○			●→		
⑫-2 災害時の円滑な避難のため、通り毎で避難のグループ分けなどを行う		区		●→		
⑫-3 楽しく学べる避難訓練の実施（近所で日頃からコミュニケーションを取る）		区・個		●→		
⑫-4 災害時のコミュニケーションや避難のため、高齢者と若い世代の交流を促進する				●→		
⑬-1 自治会の掲示板を活用（防災マップ等）東屋、通学路、川沿い						
⑬-2 消火栓の位置や土砂崩れなど危険な道路の把握						
⑭-1 道に面していない空き家は町で買い取って解体する	○			●→		
⑭-2 空き家を若者向けの住宅、店舗として活用する。		東		●→		
⑭-3 空き家を民泊や商店として活用する。	○	個	○		●→	
⑫-5 北玉小学校で災害拠点整備	○			●→	●	
⑬-3 バイパスまたは上に上がる道路が必要	○	区	○	●→	●	
⑬-4 北谷城を津波の際の避難場所として開放	○		○		●→	

※1 東：東部地域全体 区：区民全体 個：個人単位

※2 ●.....：連動を示す

2. 本日のワークショップ



進行について

● グループに分かれて話し合いを進めます

- ・4つの分野(4グループ)に分かれて話し合いを行います

● ファシリテーターが進行をサポートします

- ・自分の好きな将来像案に投票をしたり、ワークシートにカードを貼ったり、みなさまの意見を「見える化」します

※ファシリテーターとは・・・ワークショップなど意見交換をする場で意見をまとめるサポートなどを行う者

● 全員の意見を共有します

- ・各グループで話し合った結果について、各グループから発表し、本日の意見を共有します



話し合いのルール

● 話は簡潔に！

- ✓ 参加者全員が発言できるように、話は簡潔にまとめましょう！（1人2分程度でお願いします）

● 1人1人の意見を尊重しよう！

- ✓ 意見は違っていても当たり前です。
他の人の意見を否定せず、尊重しましょう！

● 前向きな思考で発言しよう！

- ✓ できないことではなく、できること、できるようにする方法を考えて発言しましょう！

● みんなの意見をつなげよう！

- ✓ いろいろな視点や立場からの意見をつなげて、新しいアイデアを生み出そう！

今回のワークショップのテーマ

テーマ1

まちづくり提案書(案)について紹介！

テーマ2

テーマ1で紹介した「まちづくり提案書(案)」
について、意見や感想を出し合いましょう！

ワークショップのテーマ1

まちづくり提案書(案)について紹介！

(約20分)

ワークショップのテーマ2

テーマ1で紹介した「まちづくり提案書」
について、意見や感想を出し合いましょう！

例えば、表現を修正したい

取り組み場所を明確にしておきたい

(約15分)

3. 本日の話し合い結果発表



4. これからのワークショップ



これからのワークショップ

第4回 東部地域まちづくりを考える会 （令和7年6月22日・日曜日）

■将来像とまちづくり方針の検討（取り組みマップの作成）



第5回 東部地域まちづくりを考える会 （令和7年8月17日・日曜日）

■整備方策の検討（取り組み年表の作成）



第6回 東部地域まちづくりを考える会 （令和7年10月28日・火曜日）

■まちづくり提案書（案）の紹介と意見交換

本日！



提案書を住民へ周知し、
意見募集の実施

第7回 東部地域まちづくりを考える会 （令和8年2月上旬ごろ）

■まちづくり提案書の最終確認と次年度の取り組み方

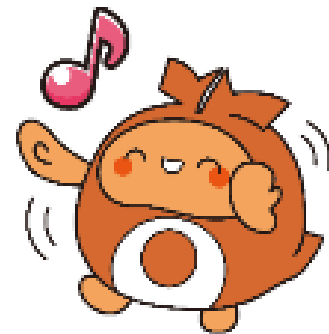


町長への提出

● 閉会



本日はご参加いただき
ありがとうございました。
次回以降も引き続きご参加
よろしくお願いします。



アンケートは受付にご提出お願いします。